



令和 6 年 9 月 20 日
九州地方整備局

令和 6 年台風第 10 号に伴う大雨について

【速報版】（第 2 報）

【大分川水系、大淀川水系、肝属川水系】

○令和 6 年 8 月の台風 10 号に伴う九州地方整備局管内の一級水系の雨量や水位情報等について、第 1 報を 9 月 4 日に発表しましたが、第 2 報として一般被害の状況及び河川改修事業、洪水調節、砂防、海岸事業の効果の情報を追加しました。

<今回追加>

- ・ P24～25 一般被害の状況
- ・ P26～33 事業の効果

【問い合わせ先】国土交通省 九州地方整備局 河川部

●全体

河川計画課長 しまだ たかと 嶋田 剛士（内線：3611）

●雨量や水位、一般被害の状況について（P1～P25）

河川計画課 建設専門官 おおつか けんじ 大塚 健司（内線：3616）

●事業の効果について（P26～P32）

河川（P26～30） 河川計画課 課長補佐 いまむら まさふみ 今村 正史（内線：3612）

ダム（P31） 河川管理課 課長補佐 まつもと しゅういち 松本 秀一（内線：3753）

砂防・海岸（P32～33）

河川計画課 建設専門官 てらもと やすゆき 寺本 泰之（内線：3618）

電話：092-471-6331（代表）

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 出水状況

・大分川、大淀川、肝属川の 3水系で氾濫危険水位を超過。

○ 氾濫発生 なし

○ 氾濫危険水位超過 3水系 4河川 4地点

大分川水系：大分川(同尻)、賀来川(宮苑)

大淀川水系：本庄川(嵐田)

肝属川水系：始良川(始良橋)

2. ホットラインの実施

以下の16水系において関係自治体に対しホットラインを実施。

遠賀川水系7市13町1村

山国川水系1市2町

大分川水系2市

番匠川水系5市

五ヶ瀬川水系1市

小丸川水系2町

大淀川水系1市2町

肝属川水系1市2町

川内川水系3市2町

球磨川水系3市6町3村

緑川水系1市

菊池川水系4市4町

筑後川水系2市

嘉瀬川水系2市

六角川水系3市3町

松浦川水系2市

※ホットライン:河川事務所長から市町村長に対して河川等の情報を直接提供する仕組み

3. 緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信

3水系で計3回の洪水情報のプッシュ型配信を実施。

大分川水系：1回

大淀川水系：1回

肝属川水系：1回

※洪水情報:指定河川洪水予報の氾濫危険情報(警戒レベル4相当)及び氾濫発生情報(警戒レベル5相当)

の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報

※プッシュ型配信:受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組み

令和6年台風第10号に伴う大雨について【速報版】 (第2報)

大分川水系、大淀川水系、肝属川水系

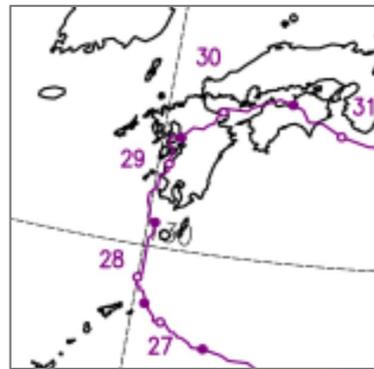
令和6年9月20日
九州地方整備局

目 次

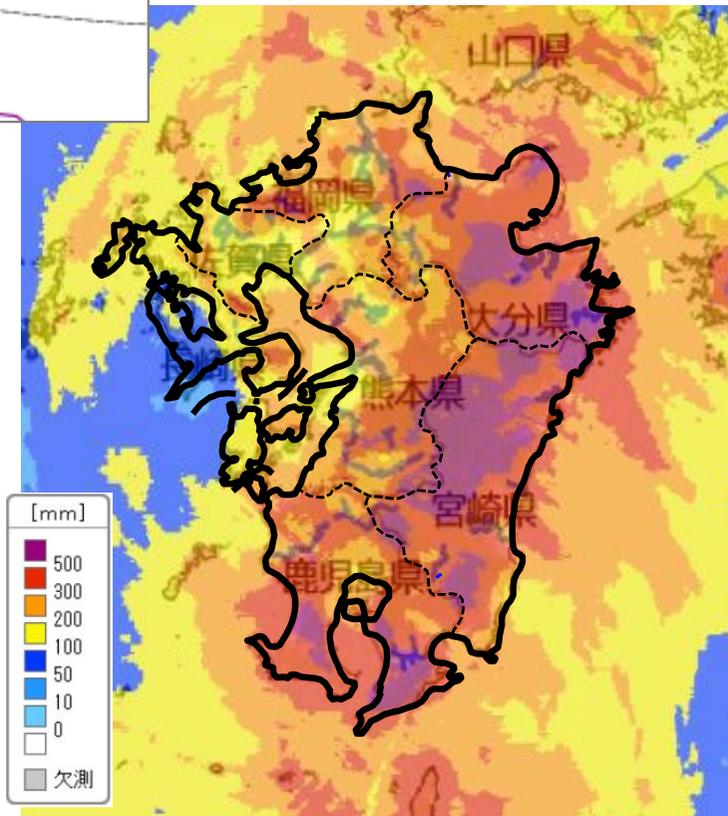
| | |
|---------------|----|
| 1. 気象・降雨の概要 | 2 |
| 2. 河川の水位の状況 | 3 |
| 3. ダムの洪水調節の状況 | 4 |
| 4. 大分川水系 | 7 |
| 5. 大淀川水系 | 14 |
| 6. 肝属川水系 | 19 |
| 7. 一般被害の状況 | 24 |
| 8. 事業の効果 | 26 |

1. 気象・降雨の概要

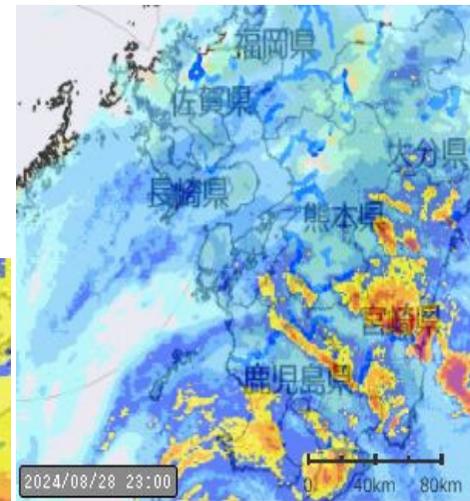
- 台風10号に伴い、8月27日（火）から30日（金）にかけて、九州東部を中心に広範囲が大雨となった。
- 28日に鹿児島県に暴風、波浪、高潮特別警報、29日に大分県、宮崎県、鹿児島県に「顕著な大雨に関する気象情報」が発表された。



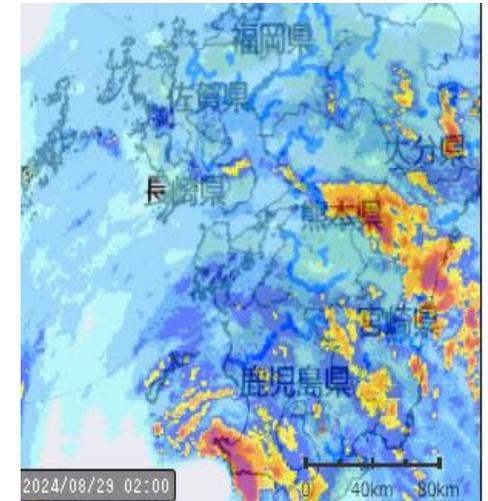
◀令和6年台風10号ルート図
気象庁ホームページ 台風経路図より抜粋
※経路上の○印は午前9時、●印は午後9時の位置



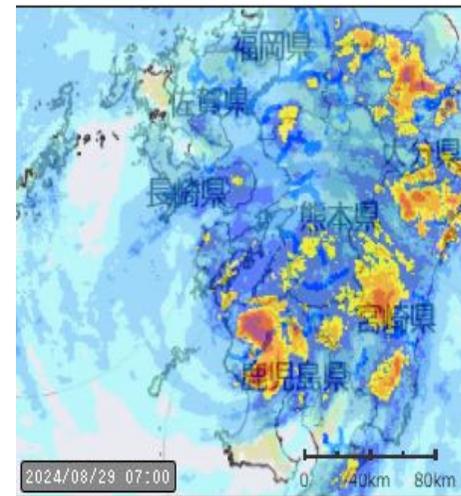
8/27 12:00～8/30 24:00 時間累積レーダ雨量
(統一河川情報システムにより作成した図を加工)



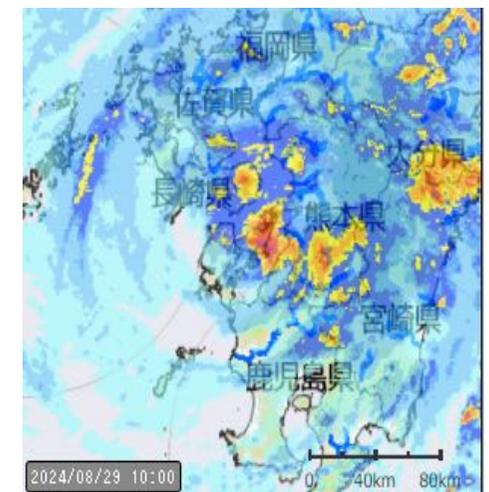
28日 23時頃



29日 2時頃



29日 7時



29日 10時

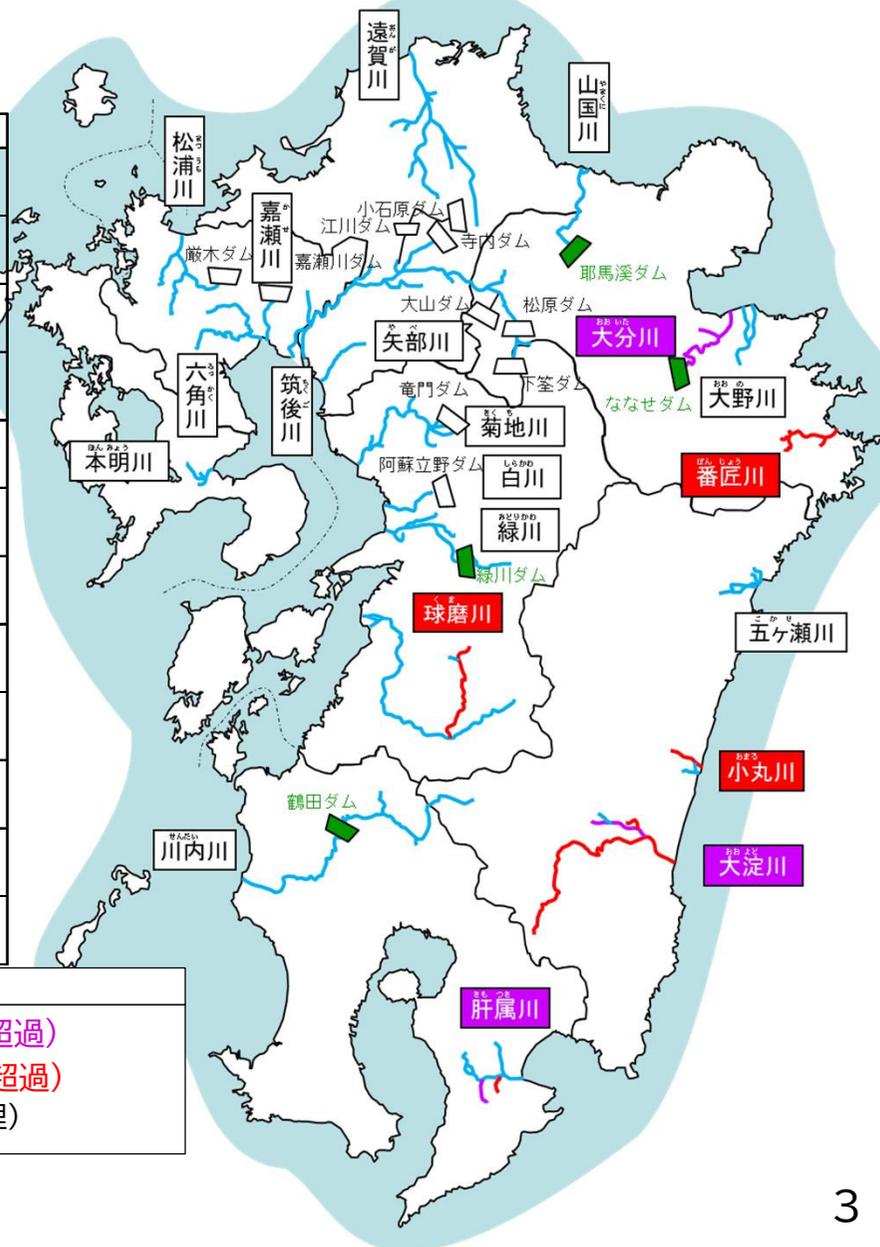
雨量データ (統一河川情報システム)

2. 河川の水位の状況

●九州内20の一級水系のうち、3水系で氾濫危険水位(レベル4)に達し、1観測所では、観測史上1位の水位を記録した。

1. 河川出水状況(国管理)

| 水系 | 河川 | 水位観測所 | 今回ピーク水位 (m) | | 既往最高 (m) | | |
|--------------|--------------|----------------|-------------|---------|----------|--------------|----------------------|
| | | | 水位 | 観測史上順位 | 水位 | 観測史上順位 | |
| おおいた 大分川 | おおいた 大分川 | どうじり 同尻 | 5.39 | 観測史上4位 | レベル4 | 8/29(木) 7:40 | 6.40 R2 7/8 0:50 |
| | かく 賀来川 | みやぞの 宮苑 | 3.94 | 観測史上1位 | レベル4 | 8/29(木) 7:30 | 3.85 S54 9/4 4:00 |
| ばんじょう 番匠川 | ばんじょう 番匠川 | ばんしょうばし 番匠橋 | 5.22 | 観測史上16位 | レベル3 | 8/29(木)12:40 | 7.06 H29 9/17 16:20 |
| | かたかた 堅田川 | かたばし 堅田橋 | 4.61 | 観測史上7位 | レベル3 | 8/29(木)13:40 | 5.46 H16 10/20 11:00 |
| | くるす 久留須川 | まにわばし 間庭橋 | 4.88 | 観測史上13位 | レベル3 | 8/29(木) 7:00 | 6.34 H9 9/16 15:00 |
| おまる 小丸川 | おまる 小丸川 | おまるおほし 小丸大橋 | 5.26 | 観測史上6位 | レベル3 | 8/29(木) 6:10 | 6.09 H17 9/6 11:00 |
| | おおよど 大淀川 | たけした 岳下 | 4.59 | 観測史上13位 | レベル3 | 8/29(木) 0:00 | 5.53 R4 9/18 20:20 |
| おおよど 大淀川 | ほんじょう 本庄川 | あらしだ 嵐田 | 5.33 | 観測史上4位 | レベル4 | 8/29(木)10:40 | 6.55 H17 9/6 9:00 |
| | ふかとし 深年川 | おおたばる 太田原 | 6.50 | 観測史上8位 | レベル3 | 8/29(木)10:50 | 9.04 H17 9/6 10:00 |
| きもつき 肝属川 | あいら 始良川 | あいらばし 始良橋 | 5.65 | 観測史上7位 | レベル4 | 8/29(木) 2:10 | 6.21 H30 9/10 10:00 |
| | こうやま 高山川 | こうやまばし 高山橋 | 5.20 | 観測史上26位 | レベル3 | 8/29(木) 6:00 | 6.09 H20 9/18 21:00 |
| くま 球磨川 | かわべ 川辺川 | やなせ 柳瀬 | 5.52 | 観測史上15位 | レベル3 | 8/29(木)14:40 | 8.07 R2 7/4 9:00 |



凡例

- レベル4(氾濫危険水位超過)
- レベル3(避難判断水位超過)
- 洪水調節 実施ダム(国管理)

※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

3. ダムの洪水調節の状況

国管理4ダム(4水系)、県管理ダム32ダムで洪水調節を実施

2. 洪水調節を行ったダム

4ダムで洪水調節を実施(国管理)

鶴田ダム(川内川水系)

緑川ダム(緑川水系)

耶馬溪ダム(山国川水系)

ななせダム(大分川水系)

○その他洪水調節を行ったダム(※赤字は異常洪水時防災操作実施ダム)

32ダム(県管理)

【福岡県】伊良原ダム、油木ダム、北谷ダム、日向神ダム、猪野ダム、

五ヶ山ダム

【佐賀県】中木庭ダム、有田ダム

【長崎県】萱瀬ダム

【大分県】芹川ダム、野津ダム、北川ダム、安岐ダム、青江ダム、床木ダム、

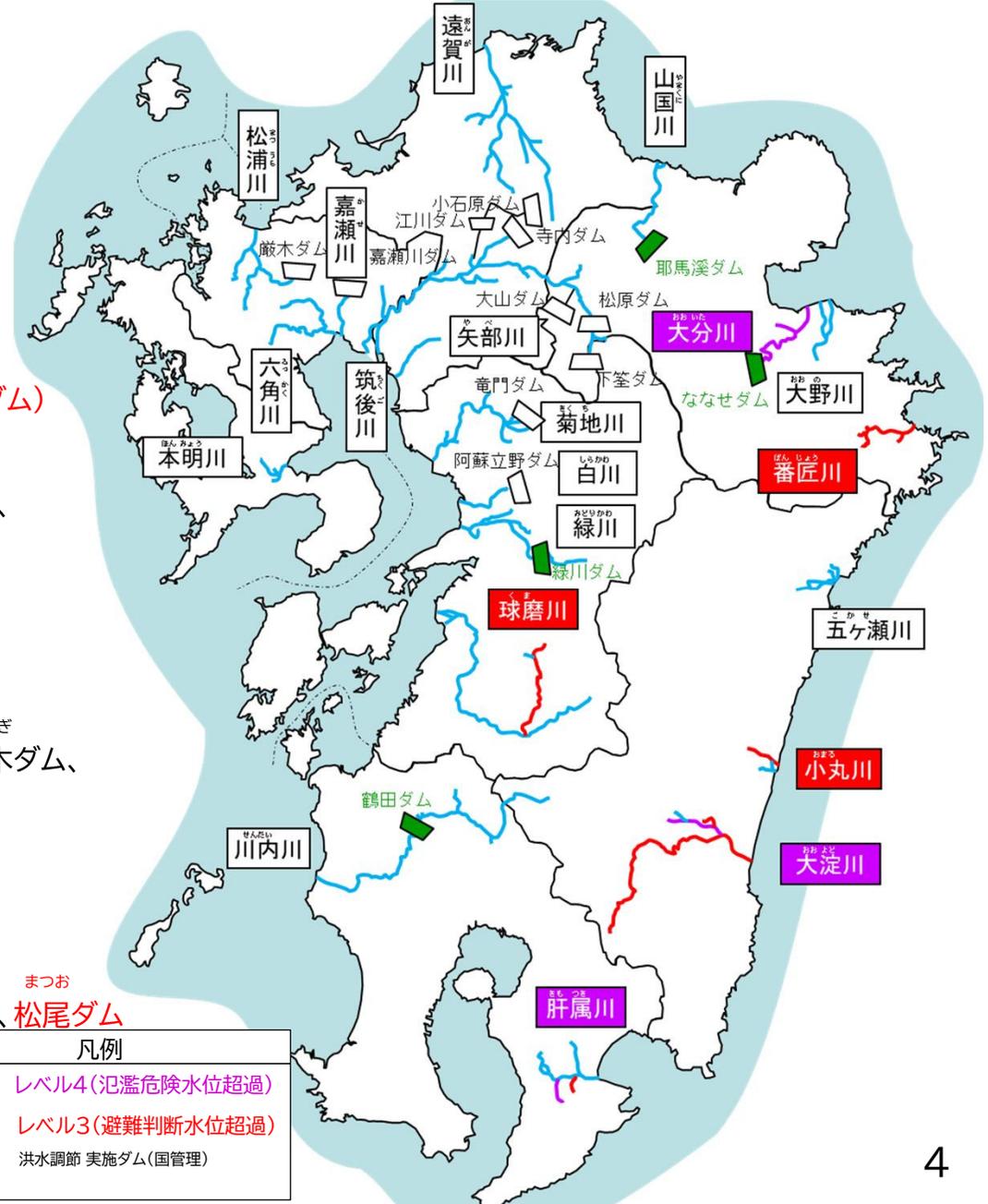
黒沢ダム、行入ダム

【熊本県】市房ダム、上津浦ダム

【宮崎県】瓜田ダム、長谷ダム、祝子ダム、渡川ダム、綾南ダム、

田代八重ダム、綾北ダム、岩瀬ダム、広渡ダム、立花ダム、松尾ダム

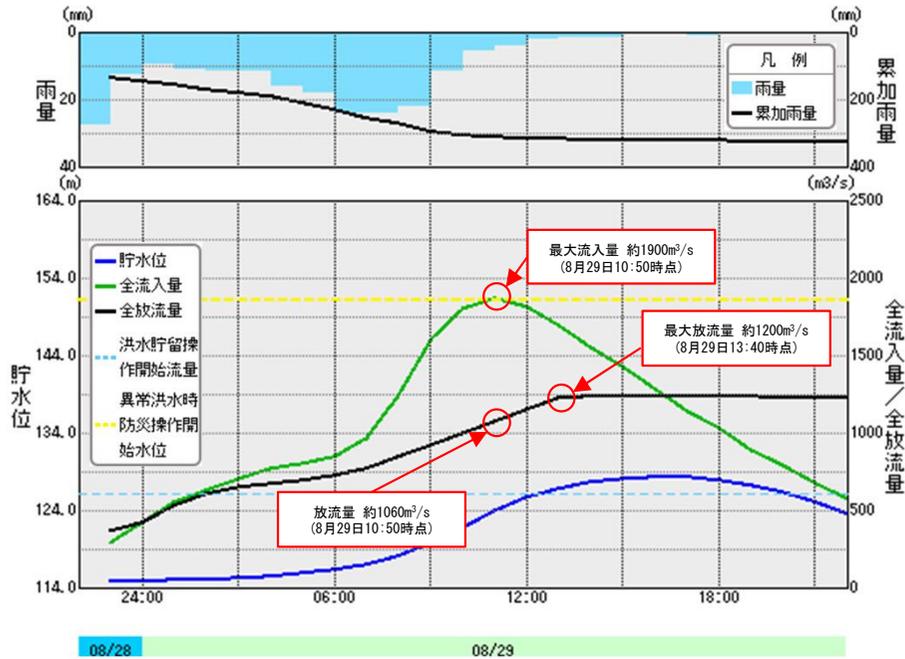
【鹿児島県】西之谷ダム、川辺ダム



※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

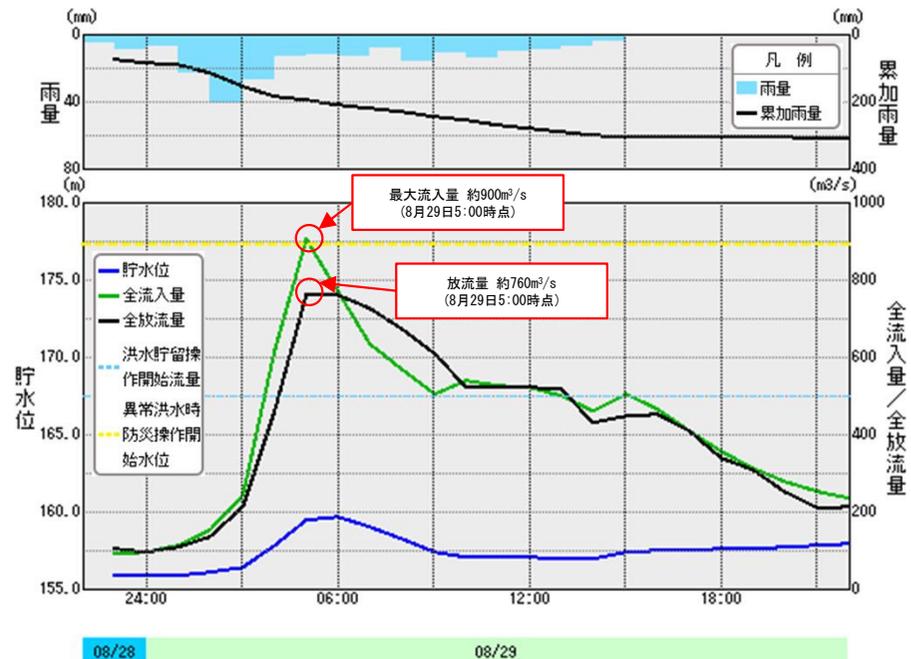
3. ダムの洪水調節の状況（鶴田ダム、緑川ダム）

つるだ
鶴田ダム (川内川水系川内川)



洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、ピーク時に下流へ流す水量を最大約4割低減（放流量最大約840m³/sカット）

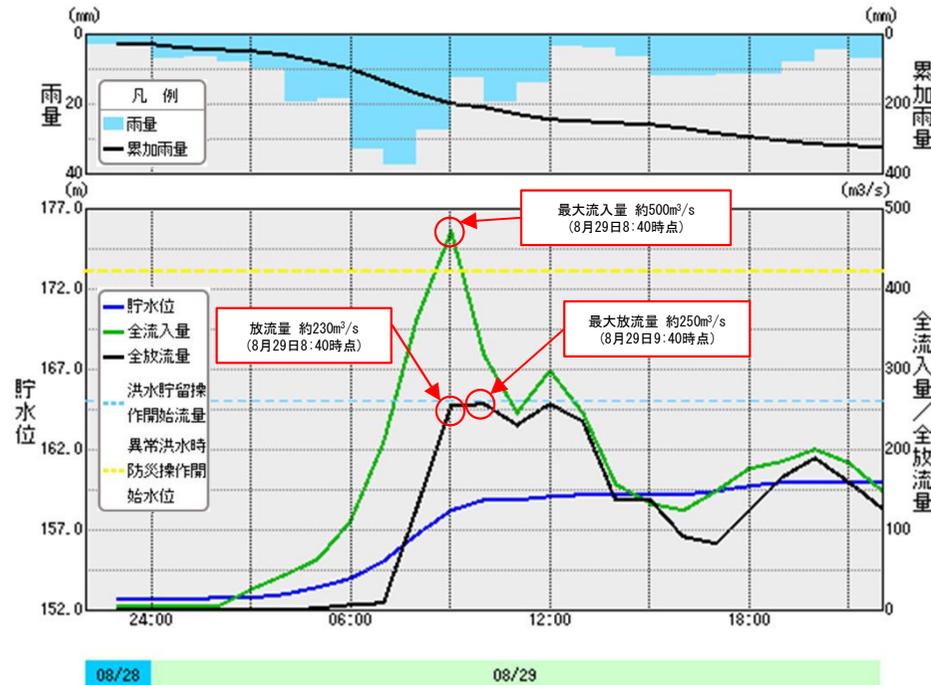
みどりかわ
緑川ダム (緑川水系緑川)



洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、ピーク時に下流へ流す水量を最大約2割低減（放流量最大約140m³/sカット）

3. ダムの洪水調節の状況（耶馬溪ダム、ななせダム）

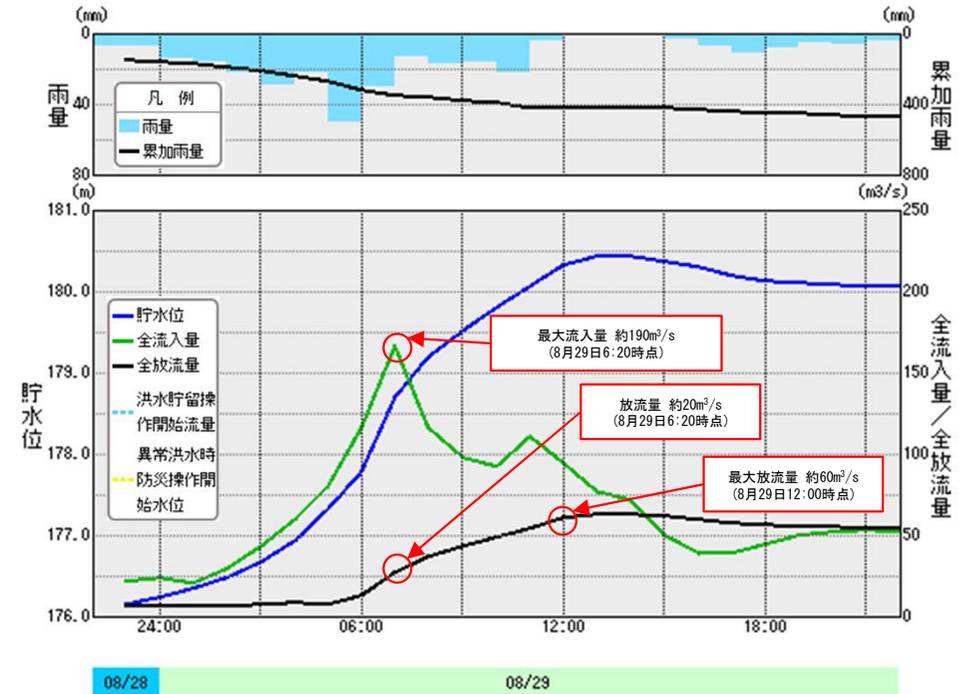
やばけい
耶馬溪ダム（山国川水系山移川）



08/28 08/29

洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、ピーク時に下流へ流す水量を最大約5割低減（放流量最大約270m³/sカット）

ななせダム（大分川水系七瀬川）



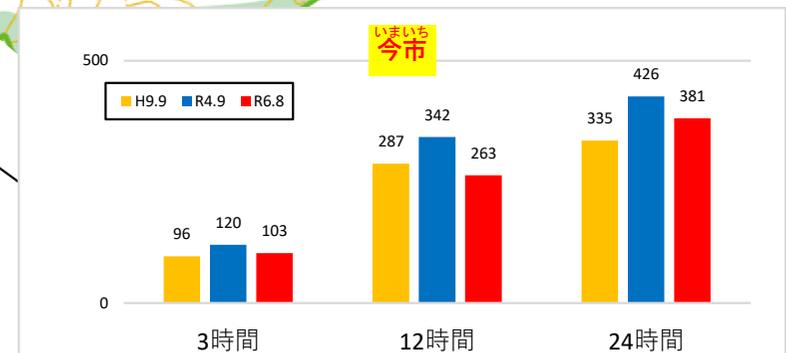
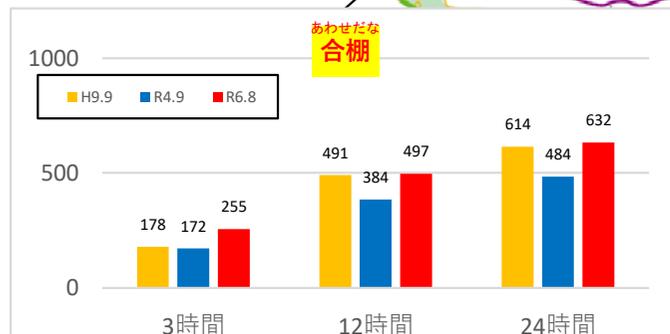
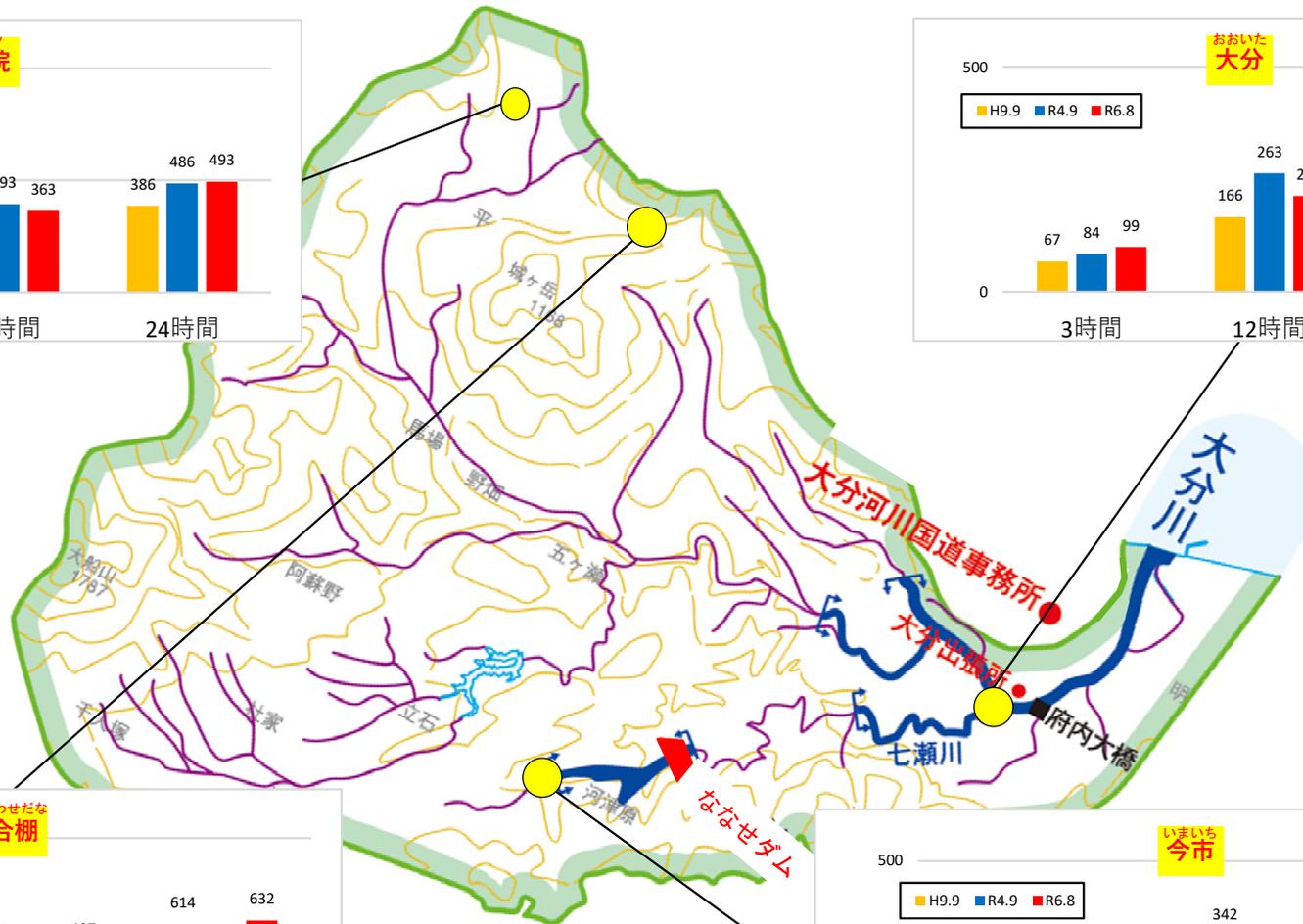
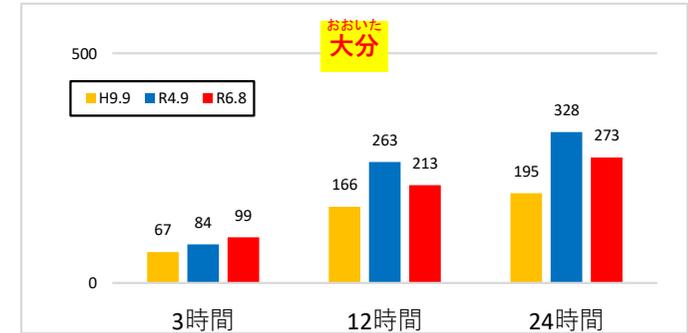
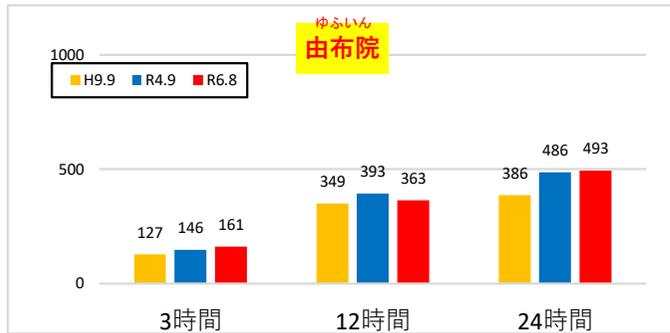
08/28 08/29

洪水時にはダムに流れ込む水量の一部を貯め、ピーク時に下流へ流す水量を最大約9割低減（放流量最大約170m³/sカット）

4. 大分川水系

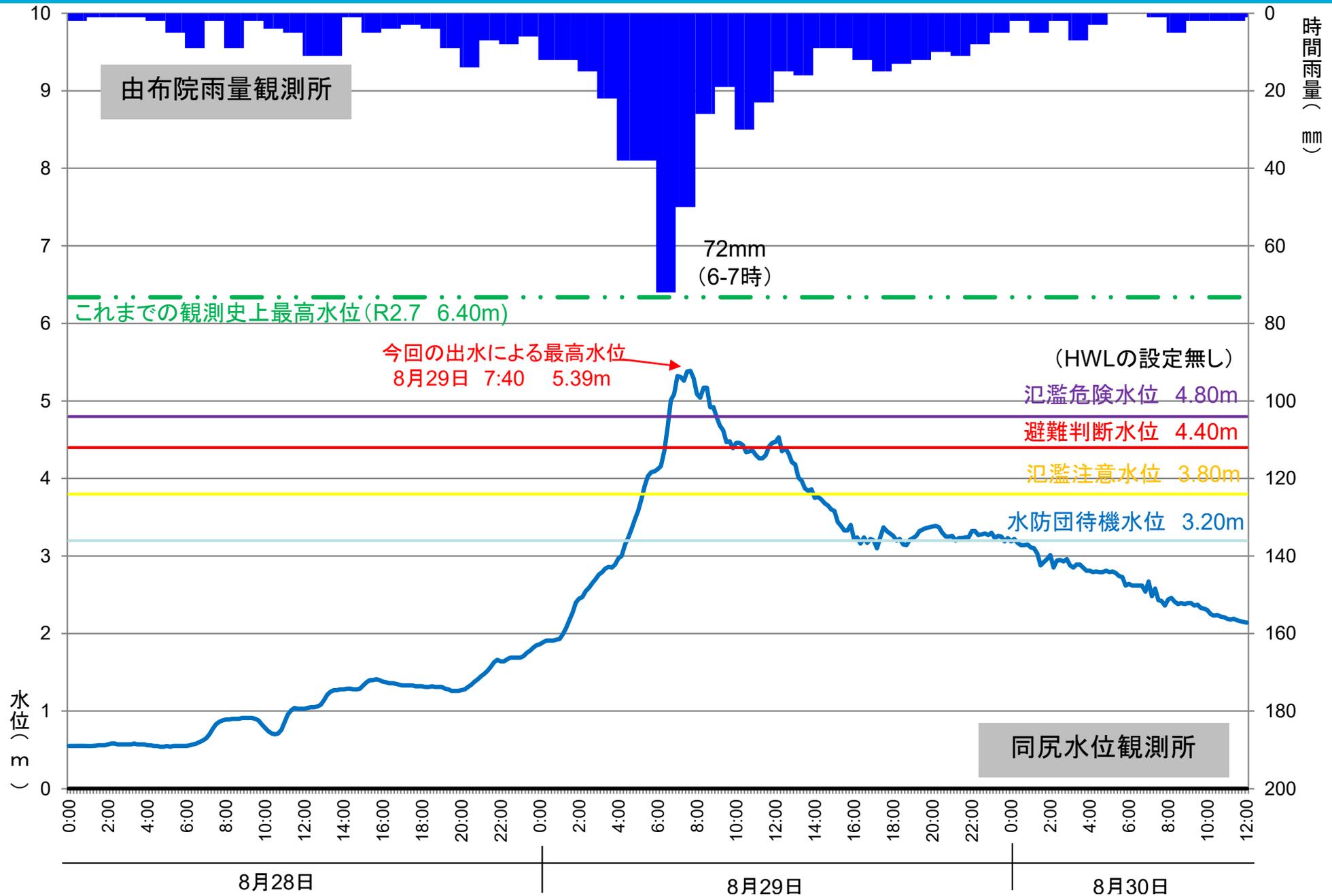
4. 降雨の概要（大分川流域）

あわせだな
 • 別府市合棚観測所では、1時間雨量110mmを記録



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

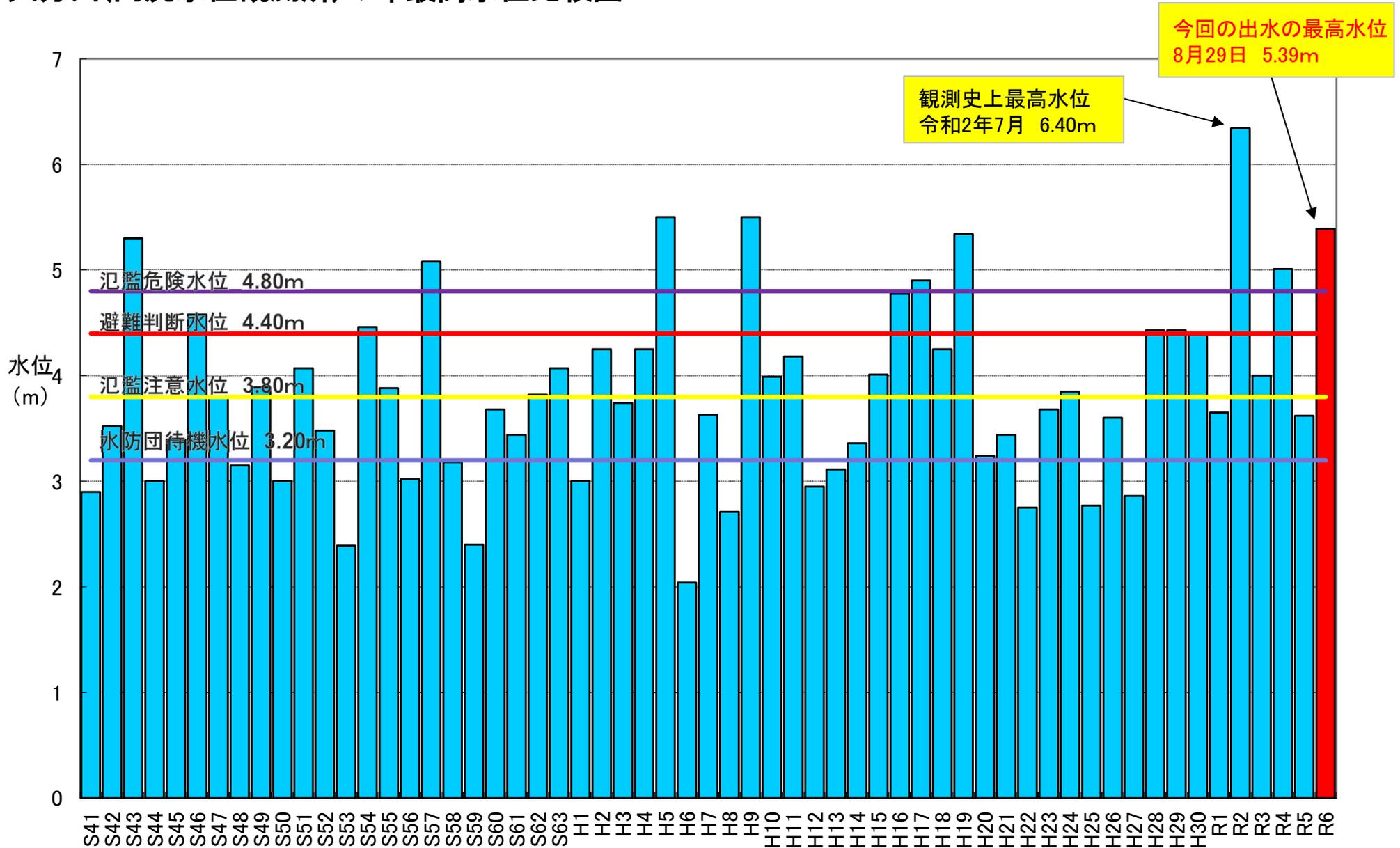
4. 水位の概要 (同尻水位観測所：大分川水系大分川)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

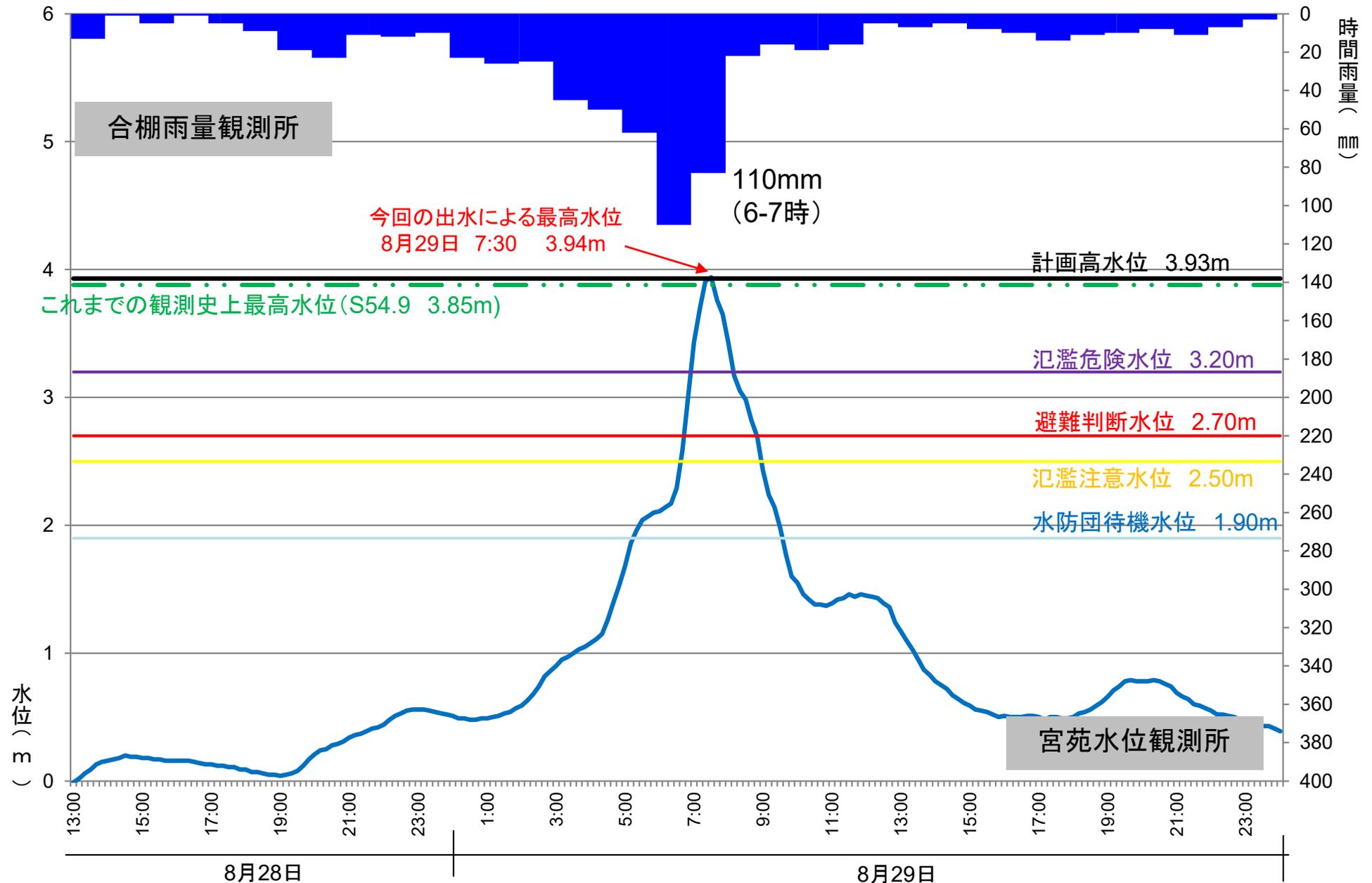
4. 水位の概要 (同尻水位観測所：大分川水系大分川)

大分川(同尻水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

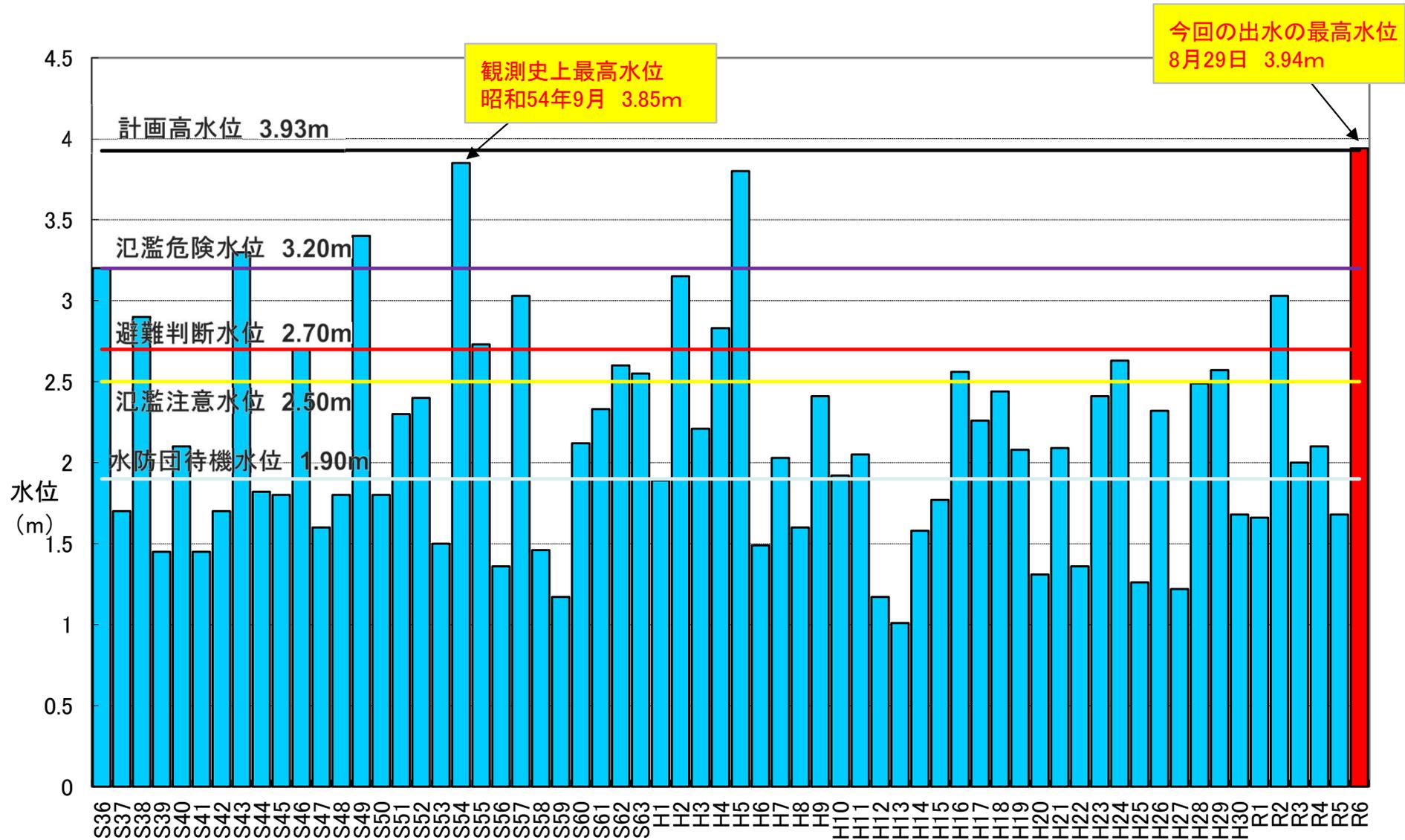
4. 水位の概要 (宮苑水位観測所：大分川水系賀来川)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

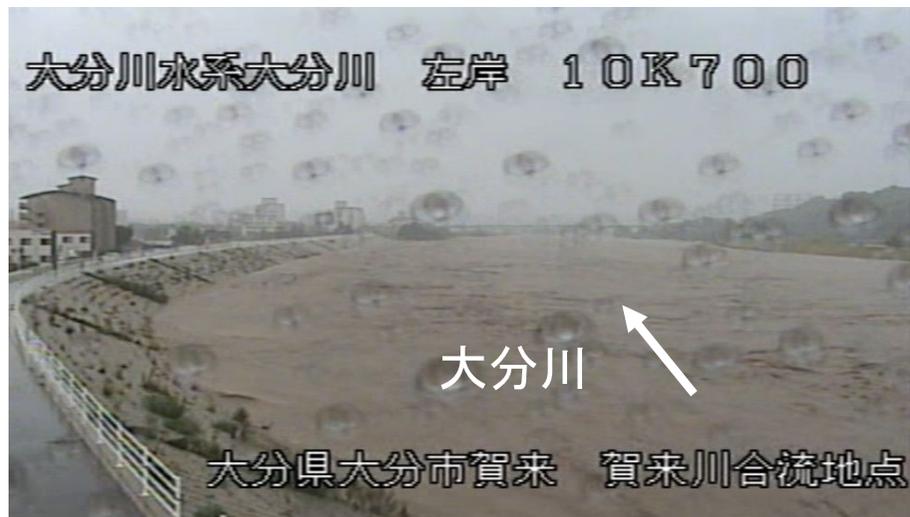
4. 水位の概要 (宮苑水位観測所：大分川水系賀来川)

賀来川(宮苑水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

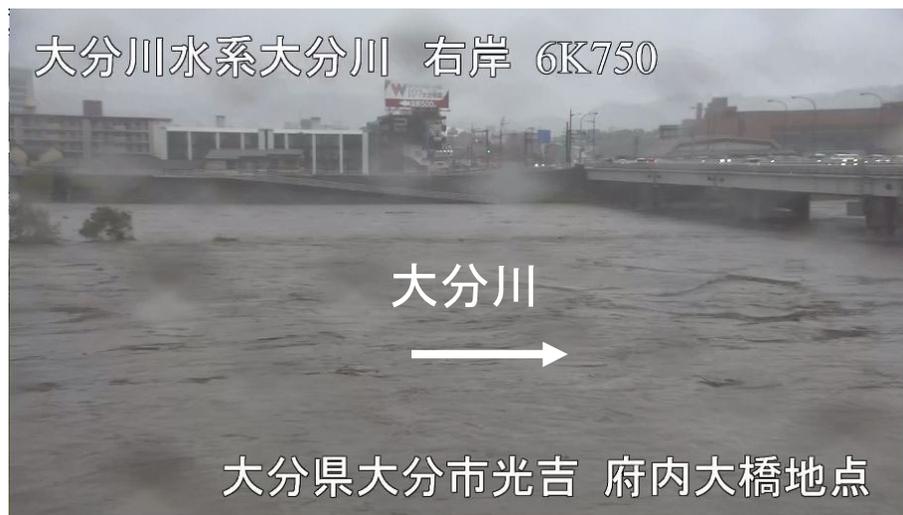
4. 河川の増水状況 (大分川流域)



大分川水系大分川 (国管理) 10k700付近
(8月29日8時10分頃)



大分川水系賀来川 (国管理) 1k300付近
(8月29日7時50分頃)



大分川水系大分川 (国管理) 6k750付近
(8月29日8時00分頃)

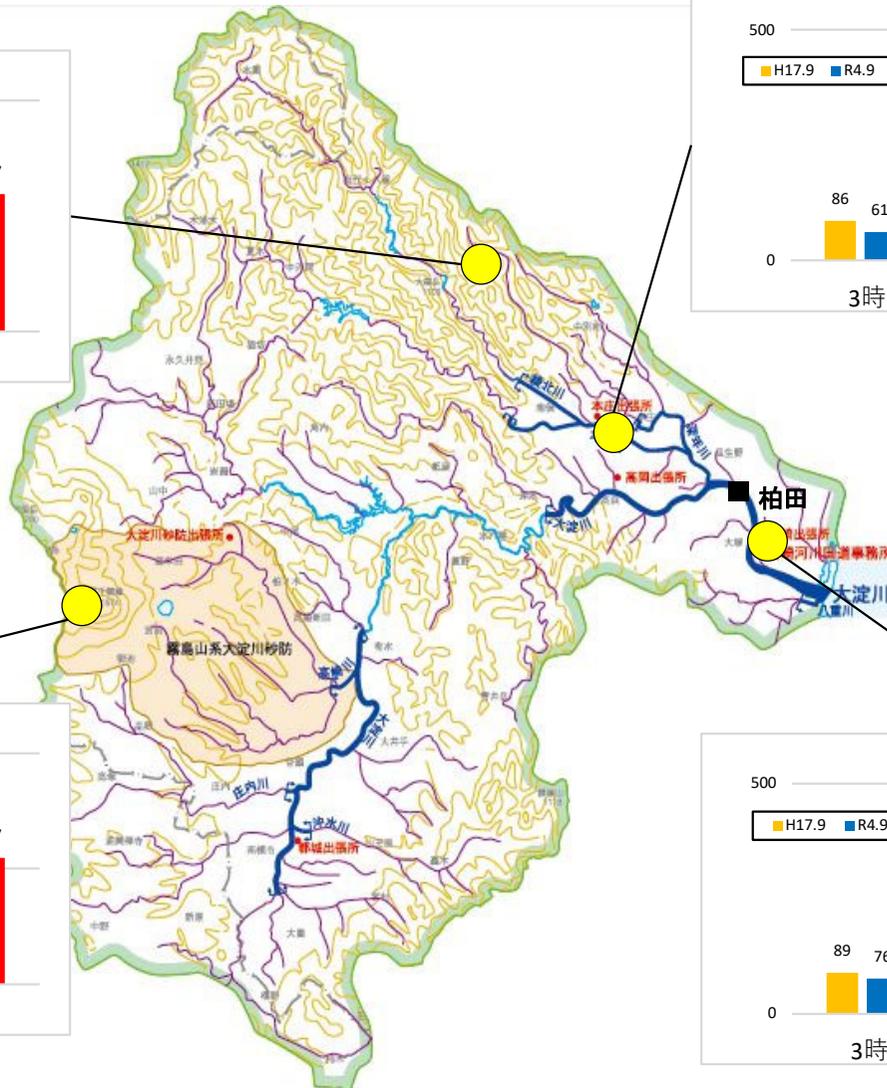
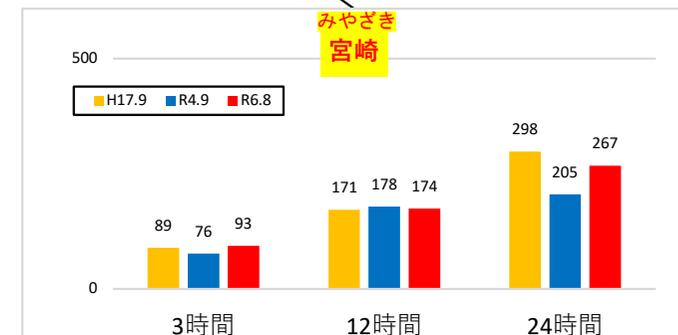
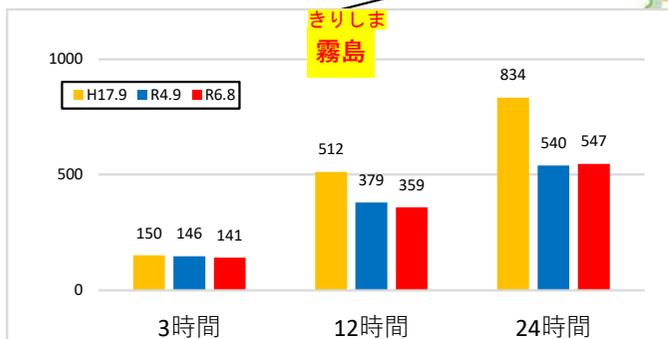
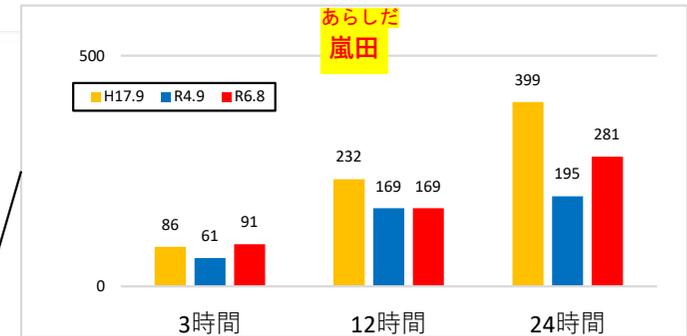
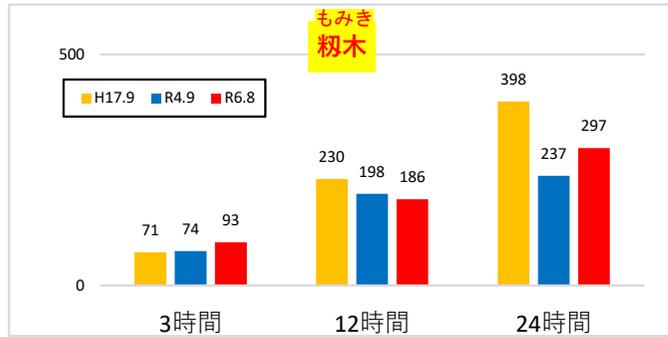


平常時の大分川水系大分川

5. 大淀川水系

5. 降雨の概要（大淀川流域）

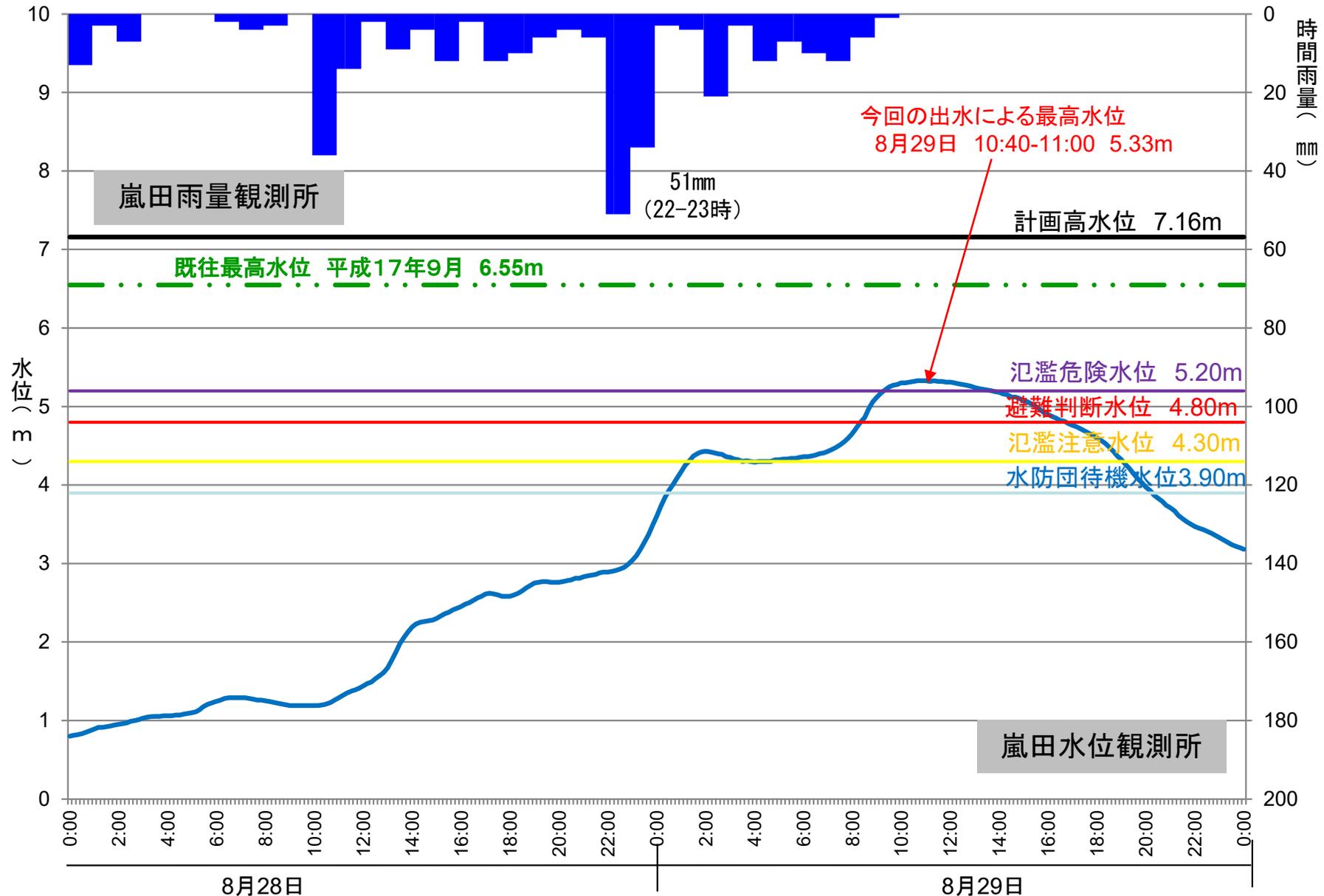
- 霧島市霧島観測所では、1時間雨量61mmを記録



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

5. 水位の概要 (嵐田水位観測所：大淀川水系本庄川)

あらしだ



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

5. 河川の増水状況（大淀川流域）



大淀川水系本庄川（国管理）14k500付近
（8月29日10時10分頃）



大淀川水系本庄川（国管理）0k000付近
（8月29日10時30分頃）



大淀川水系本庄川（国管理）6k900付近
（8月29日11時00分頃）

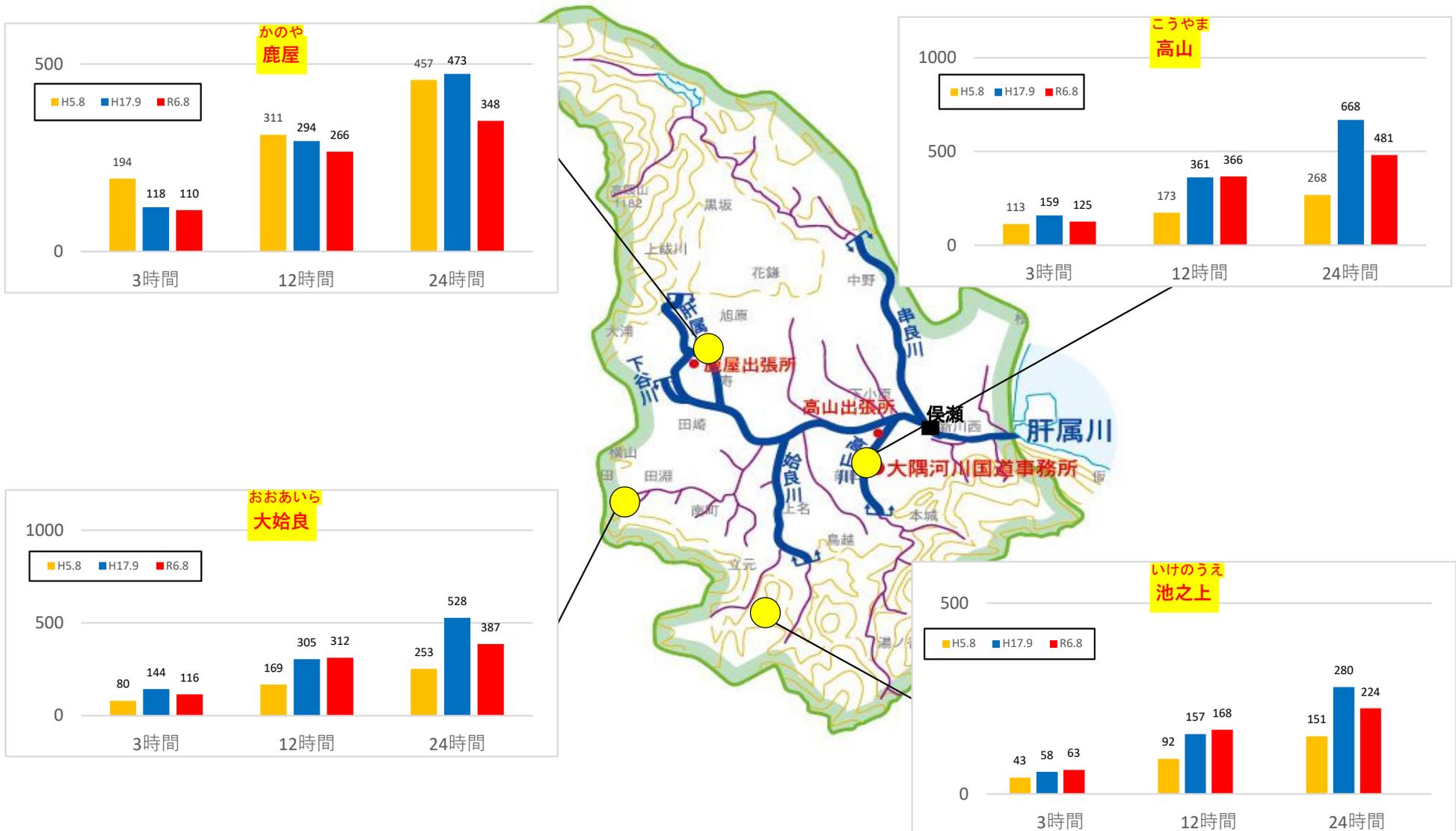


平常時の大淀川水系本庄川

6. 肝属川水系

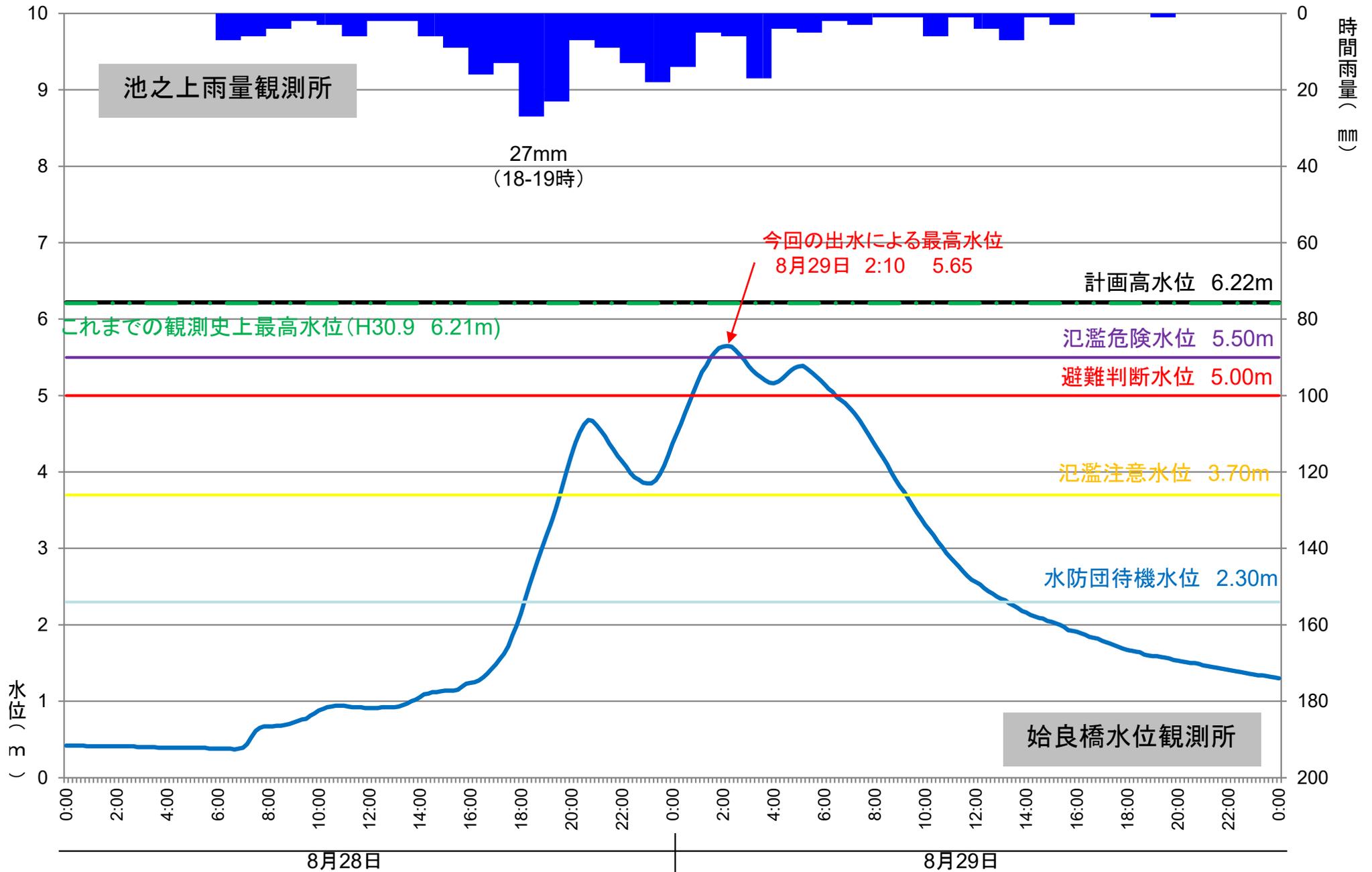
6. 降雨の概要（肝属川流域）

- 鹿屋市鹿屋観測所では、1時間雨量56mmを記録



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

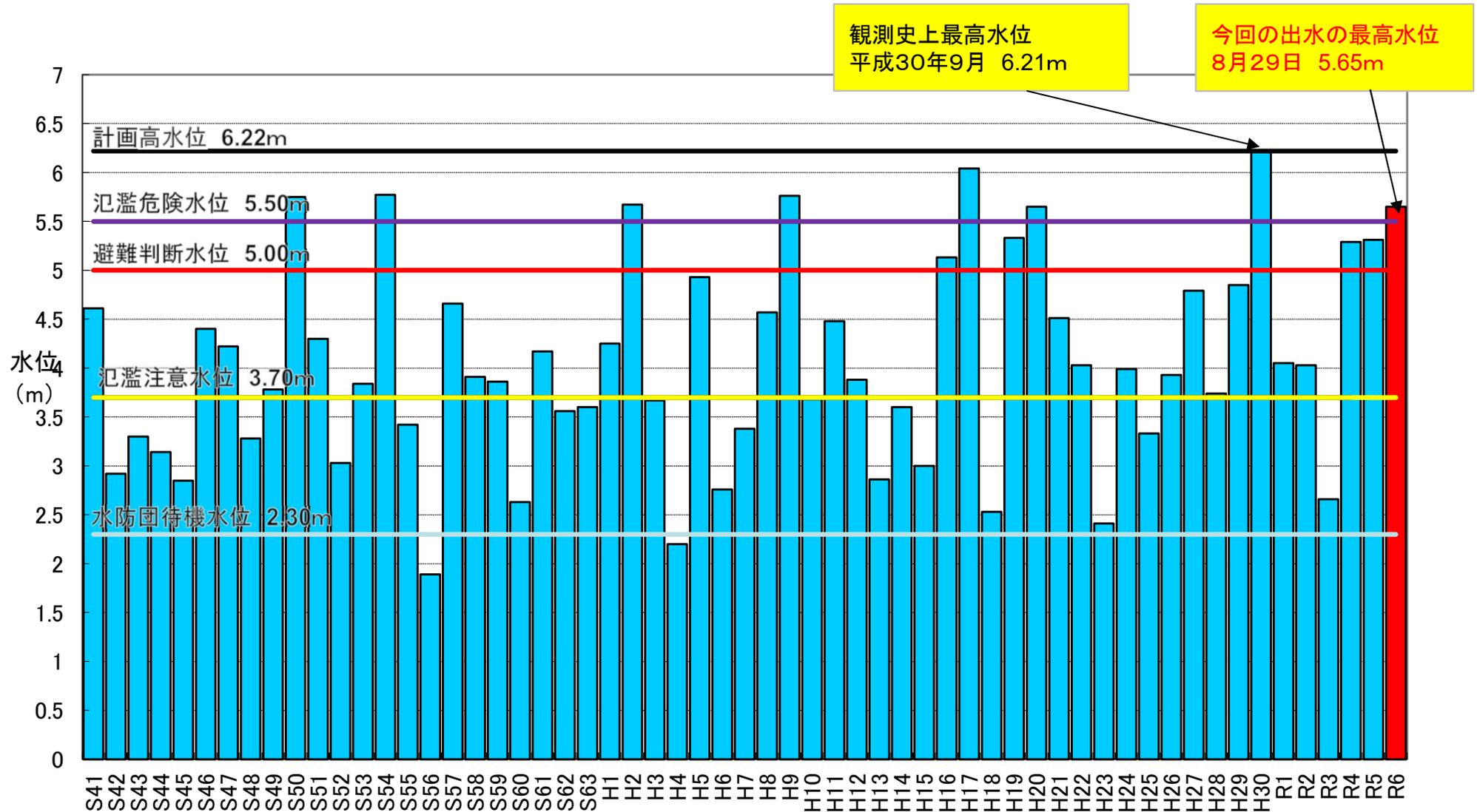
6. 水位の概要 (始良橋水位観測所：肝属川水系始良川)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
 ※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

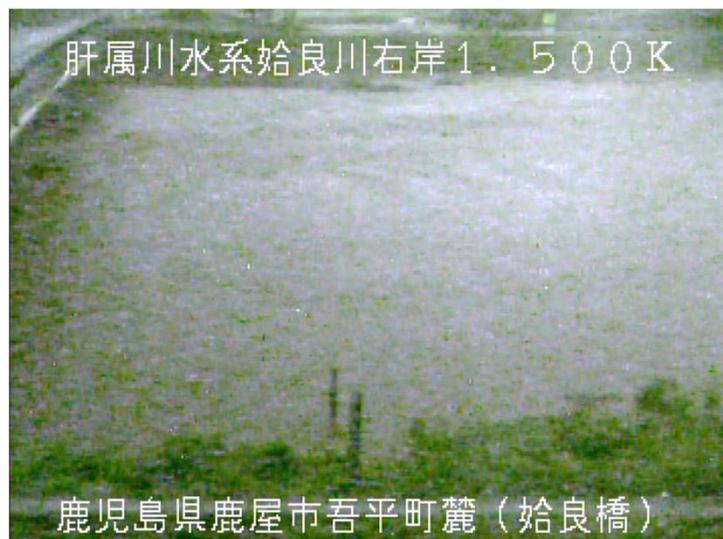
6. 水位の概要 (始良橋水位観測所：肝属川水系始良川)

始良川(始良橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

6. 河川の増水状況（肝属川流域）



肝属川水系始良川（国管理）1k500付近
（8月29日2時10分頃）



肝属川水系始良川（国管理）1k500付近
（8月29日5時30分頃）



肝属川水系始良川（国管理）1k500付近
（8月29日8時00分頃）



平常時の肝属川水系始良川

7. 一般被害の状況

7. 一般被害の状況（大分川・大淀川）



撮影：令和6年8月29日

大分県大分市^{みつよし}光吉地先
(大分川水系大分川右岸7k000付近)



撮影：令和6年8月29日

大分県大分市^{みつよし}光吉地先、^{たじり}田尻地先
(大分川水系七瀬川右岸0k400付近)



撮影：令和6年8月29日

宮崎県宮崎市^{いとばる}糸原地先
(大淀川水系大淀川左岸14k000付近)



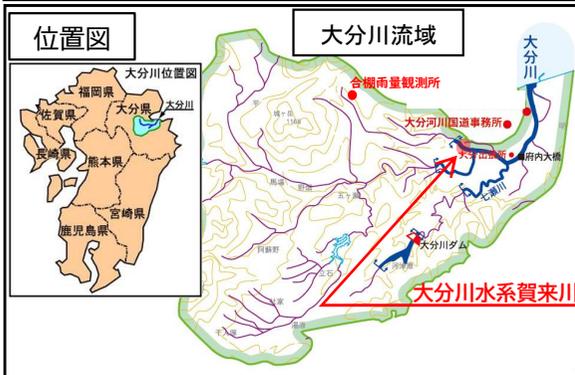
撮影：令和6年8月29日

宮崎県都城市^{たかじょう}高城町^{いしやま}石山地先
(大淀川水系大淀川右岸55k600付近)

8. 事業の効果

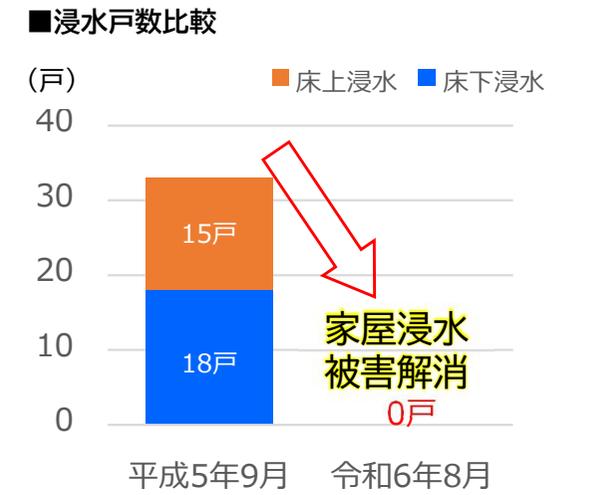
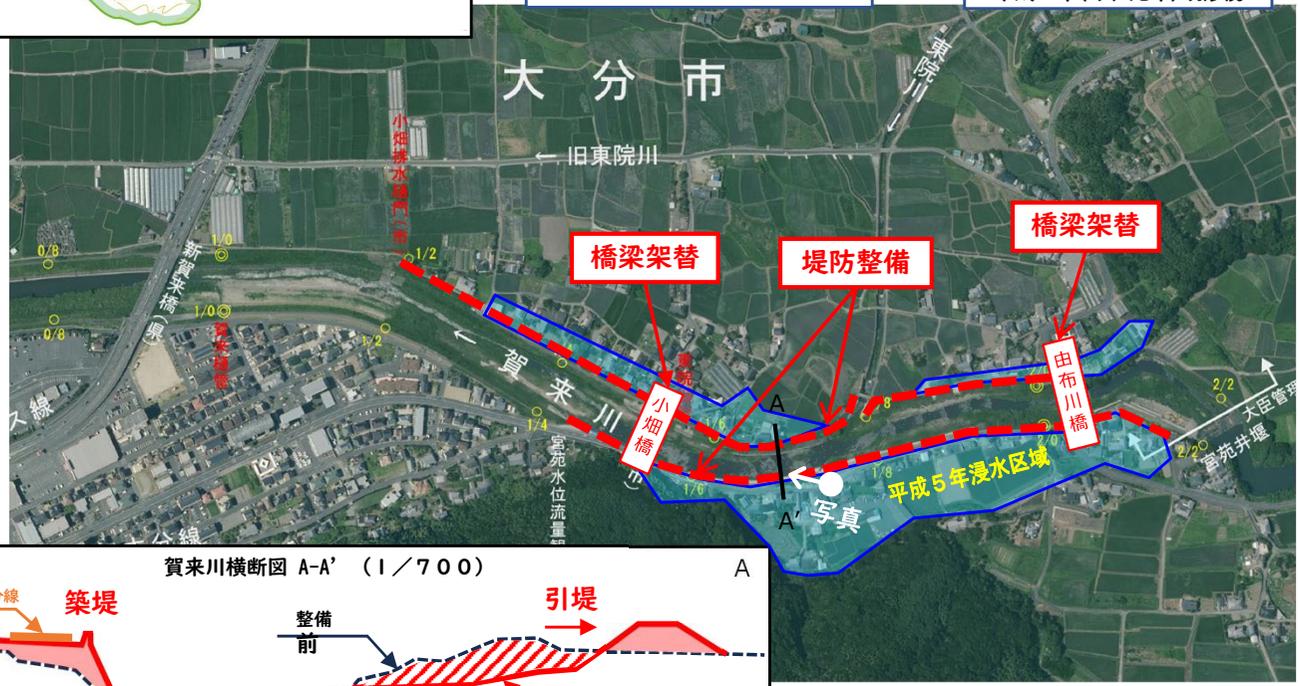
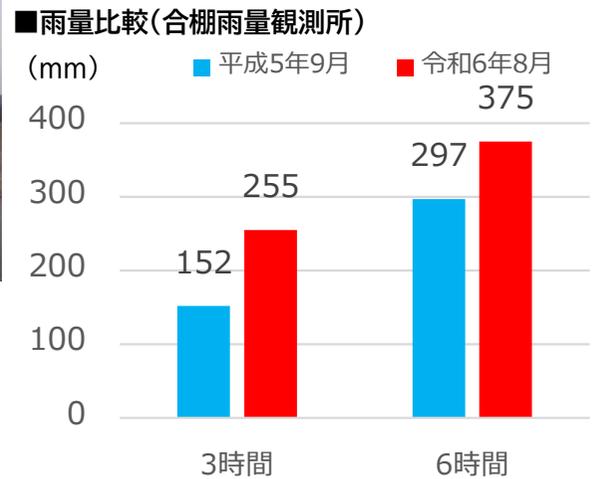
8. 河川改修による治水効果 (大分川水系賀来川)

○大分川水系賀来川では、平成5年9月洪水で溢水により床上浸水15戸、床下浸水18戸が発生。今回の台風10号では、平成5年9月洪水を上回る雨量を観測(合棚雨量観測所では12時間で497mmの雨量を記録)したが、賀来川の溢水氾濫による家屋浸水被害は発生しなかった。
 ○流下能力向上を目的に堤防整備や橋梁の架替を実施し、平成30年度に完成。これら治水対策の効果が発現。



賀来地区無堤部溢水状況
平成5年9月洪水(台風13号)

賀来地区無堤部改修状況
平成31年(令和元年)改修後



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

8. 河川改修による治水効果 (大淀川水系本庄川)

おおよど ほんじょう

速報値
令和6年9月

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

- 大淀川水系本庄川では、令和4年9月台風14号で床上浸水48戸、床下浸水17戸の内水被害が発生。今回の台風10号では、令和4年9月洪水を上回る雨量を観測（嵐田雨量観測所^{あらしだ}では6時間で119mmの雨量を記録）したが、家屋浸水被害は発生しなかった。
- 令和4年9月洪水後に「防災・減災対策等強化事業推進費」を充当し、再度災害防止対策として河道掘削（約45,000m³）等を実施しており、これら治水対策の効果が発現。

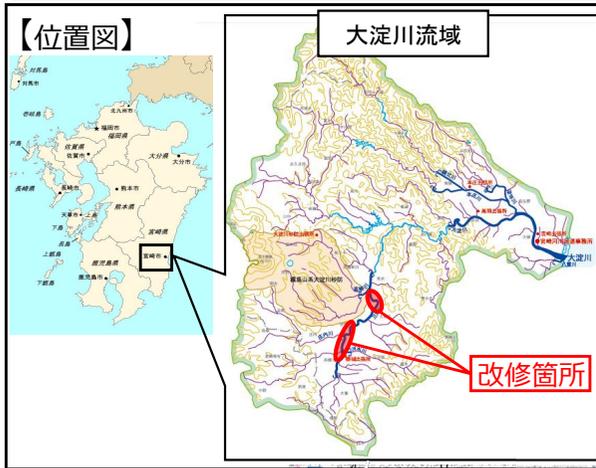


※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

8. 河川改修による治水効果 (大淀川水系大淀川・沖水川)

○大淀川水系大淀川・沖水川では令和4年9月台風14号で床上浸水182戸、床下浸水22戸の内水被害が発生。今回の台風10号では、令和4年9月洪水と同等の雨量を観測（^{たけした}岳下雨量観測所では3時間で86mmの雨量を記録）したが、家屋浸水被害は発生しなかった。

○令和4年9月洪水後に「防災・減災対策等強化事業推進費」を充当し、再度災害防止対策として河道掘削（107,000m³）等を実施しており、これら治水対策の効果が発現。



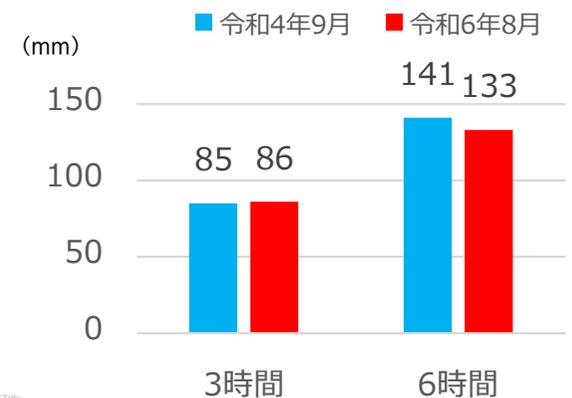
写真① (令和4年9月洪水浸水状況)



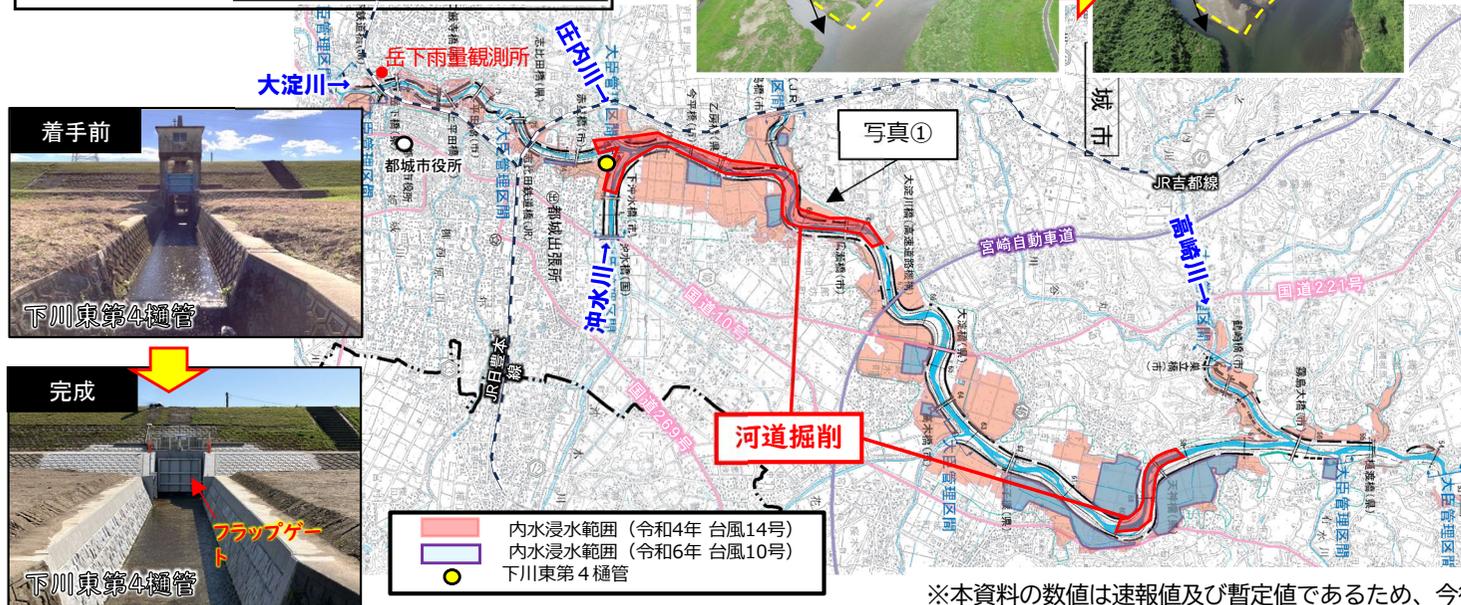
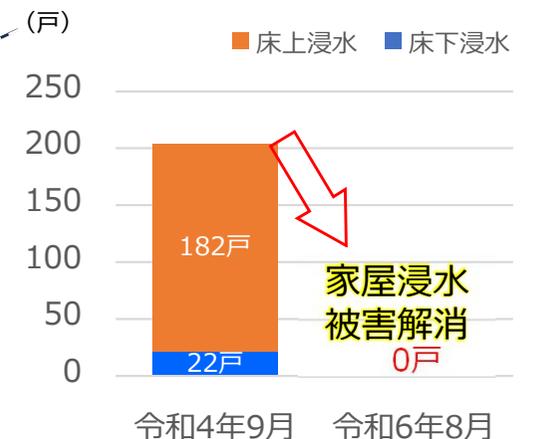
令和6年8月洪水
家屋浸水なし



■雨量比較 (岳下雨量観測所)



■浸水戸数比較



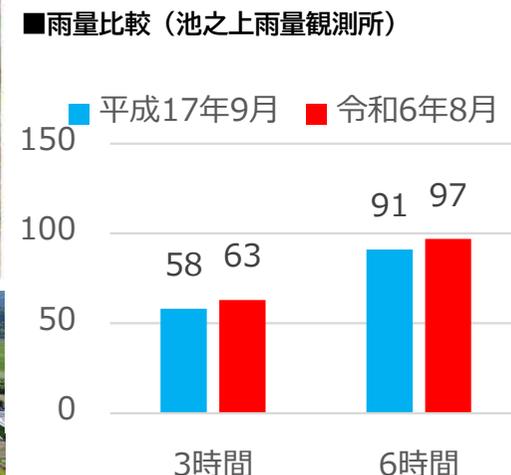
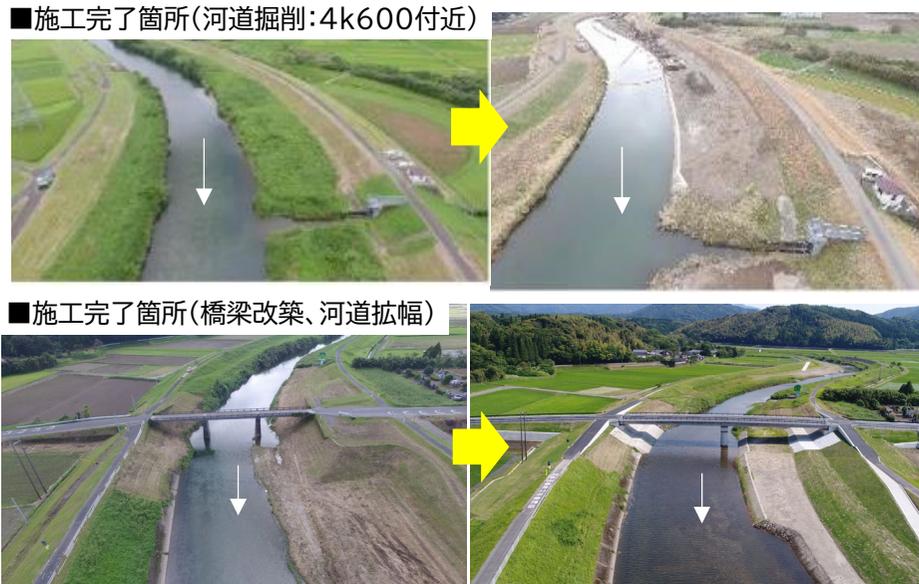
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

8. 河川改修による治水効果 (肝属川水系始良川)

速報値
令和6年9月

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

○肝属川水系始良川では、平成17年9月台風14号で床上浸水8戸、床下浸水21戸の内水被害が発生。今回の台風10号では、平成17年9月台風14号を上回る雨量を観測（池之上雨量観測所では6時間で97mmの雨量を記録）したが、床下浸水被害が2戸に減少。
○平成17年出水以降、橋梁改築や河道掘削による川幅の拡大等を実施しており、特に近年の国土強靱化3か年緊急対策（平成30～令和2年）では河道掘削を推進し、これら治水対策の効果が発現。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

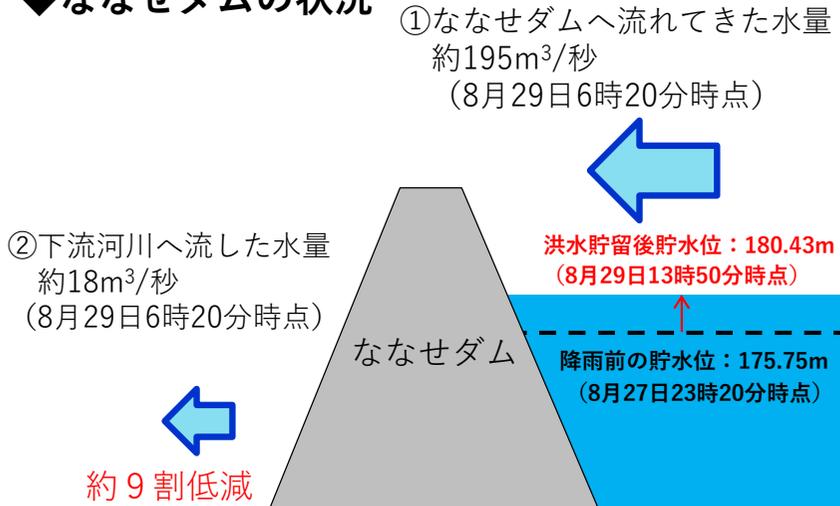
8. ななせダムの洪水貯留による治水効果 (大分川水系七瀬川)

速報値
令和6年9月

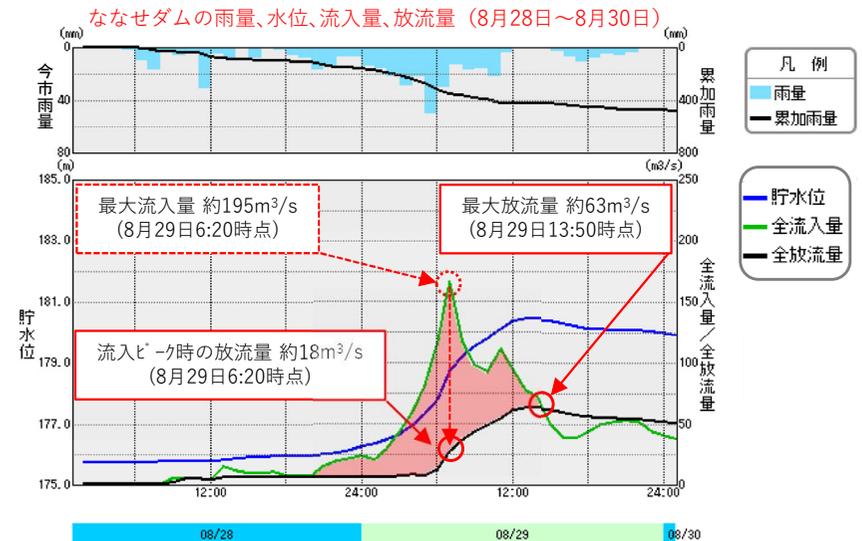
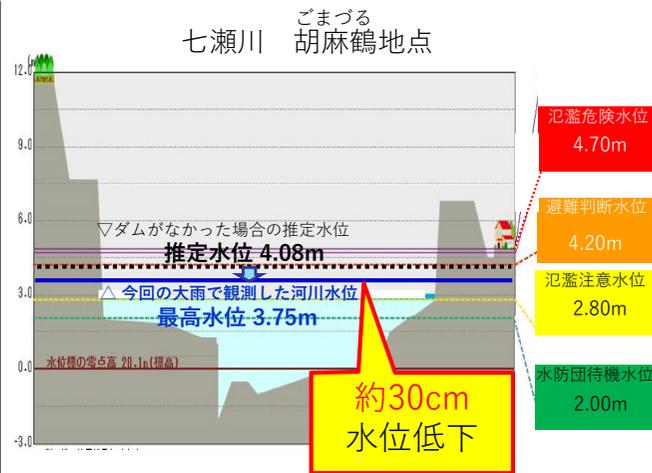
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

- 台風第10号に伴う豪雨により、ダム上流域において493mm (8月27日23時20分～30日17時00分) の累加雨量を観測。
- ななせダムは、現在、本格運用前の試験湛水中ですが、約2,974千m³ (25mプール約8,261杯分) の洪水を一時的に貯留し、洪水時に最大でダムへ流れてくる水量を約9割低減。
- これにより、ダム下流の大分川水系七瀬川の胡麻鶴地点において約30cmの水位低減効果を発揮したと推定。

◆ ななせダムの状況



◆ 貯留状況写真



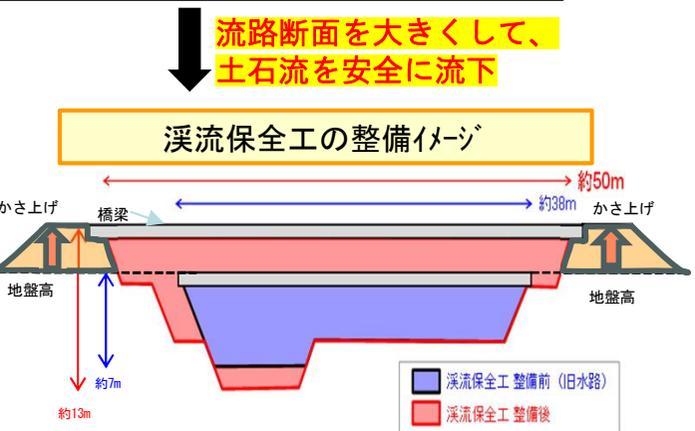
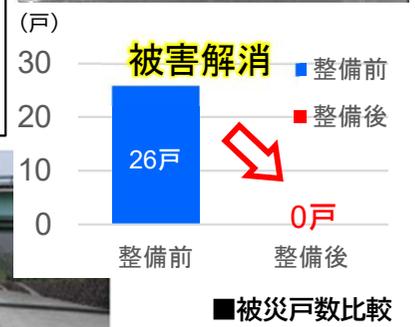
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

8. 砂防事業による効果 (桜島 野尻川砂防堰堤群)

さくらじま のじりかわ

速報値
令和6年8月

災害発生日 : 令和6年8月28日
 降雨状況 : 連続雨量 265mm(8月27日22時~29日11時)
 時間最大雨量 38mm(8月28日20時~28日21時)
 ※野尻川雨量観測所
 発生箇所 : 鹿児島県鹿児島市野尻町野尻
 発生状況 : 砂防堰堤等の整備が完了し、国による管理を行っている野尻川において、台風第10号に伴う大雨により土石流が発生したが、上流の砂防堰堤や床固工、そして下流の溪流保全工が効果を発揮し、土石流が川から溢れ出ないように、流路内を通して海まで安全に流下させ下流地区への被害を未然に防止。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

8. 海岸保全施設整備による効果 (宮崎海岸)

○宮崎海岸では、平成29年台風5号などの台風時の高波浪により砂丘の侵食が発生。
 ○令和6年8月台風10号では、平成29年台風5号を超える波高を観測したが、5箇年加速化対策を含めたこれまでの埋設護岸や養浜などの対策により、浸水被害につながる砂丘侵食の進行を防止した。



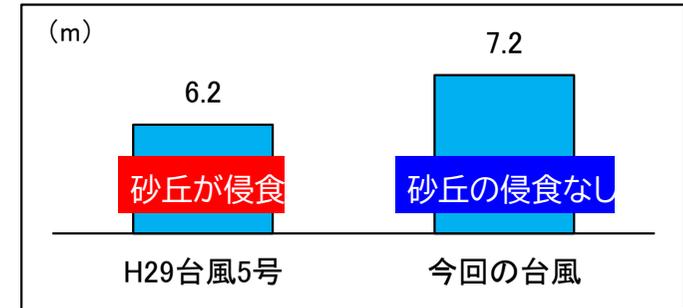
○過去の台風被害(平成29年台風5号)



○令和6年台風10号通過時



○波高比較



○台風通過前後の状況(埋設護岸により砂丘侵食の進行を防止)

台風10号
通過前
(8月26日)



通過後
(8月30日)



○海岸侵食及び侵食対策イメージ

